

平成24年度 土木部 12月補正要求概要

平成24年11月19日
福島県土木部

補正予算の概要

- 1 東日本大震災からの復興・再生に必要な事業に係る補正を行います。
- 2 国の緊急経済対策による交付金の追加配分等を活用し、防災対策等に係る増額補正を行います。
- 3 年間所要見込みによる減額補正を行います。
- 4 その他、緊急に必要な経費の補正を行います。

補正予算の規模

○平成24年度12月補正 土木部予算

一般会計	13億7,970万円	
●東日本大震災からの復旧・復興関連経費		1億1,270万円
●国交付金の追加配分等を活用した防災対策		4億5,958万円
●年間所要見込みによる減額補正		△3,795万円
●その他緊急に必要な経費の補正		8億4,537万円
特別会計		
港湾特別会計	12億	891万円
		(震災による被災箇所の復旧事業費の増額等)
流域下水道特別会計	△	3万円

主な事業内容

東日本大震災からの復旧・復興に必要な経費

- ・津波被災地の復興を支援する道路整備の増額 . . . 1億1,270万円 P.1
- ・復興公営住宅の整備費（復興交付金を申請したことに伴う財源の更正） . . . 【財源更正】（24億8,296万円）
- ・防災緑地の整備費（復興交付金を申請したことに伴う財源の更正） . . . 【財源更正】（12億4,770万円）

国交付金の追加配分等を活用した防災対策に関する経費

- ・道路改築・歩行空間確保・地吹雪防止柵の設置等、防災・減災対策の実施 . . . 3億7,128万円 P.2

東日本大震災からの復旧・復興に必要な道路整備を推進します

事業の概要

復興計画に位置づけられた市街地相互の接続道路の整備を推進します。
(東日本大震災復興交付金に係る第4回申請の事業採択見込み分)

◇復興交付金事業

相馬亘理線(原釜尾浜)



至 相馬市内

津波による道路被災状況

相馬亘理線(尾浜)



至 亘理

地盤沈下による浸水状況

豊間四倉線(平沼ノ内)



至 四倉

地震による道路被災状況

津波被災地の復興まちづくりと
一体となった道路整備を行います。



道路の防災・減災対策を推進します

事業の概要

国の緊急経済対策による交付金の追加配分等を活用し、道路の防災・減災対策を推進します。

◇交付金事業(道路)

防災・減災対策として、道路改築、歩行空間確保、地吹雪防止柵の設置等を行います。

道路改築

国道459号
見頃工区



道路改築を行い災害に強い道路ネットワークを構築します。

歩行空間確保

木ノ崎岩淵線
泉田工区
(須賀川市)



通学路の歩行空間を確保し、学校の安全対策を図ります。

◇交付金事業(地域活性化・道路)

地吹雪防止柵整備

浜崎高野会津若松線
清水田工区



地吹雪防止柵を整備し、冬期間の道路交通を確保します。